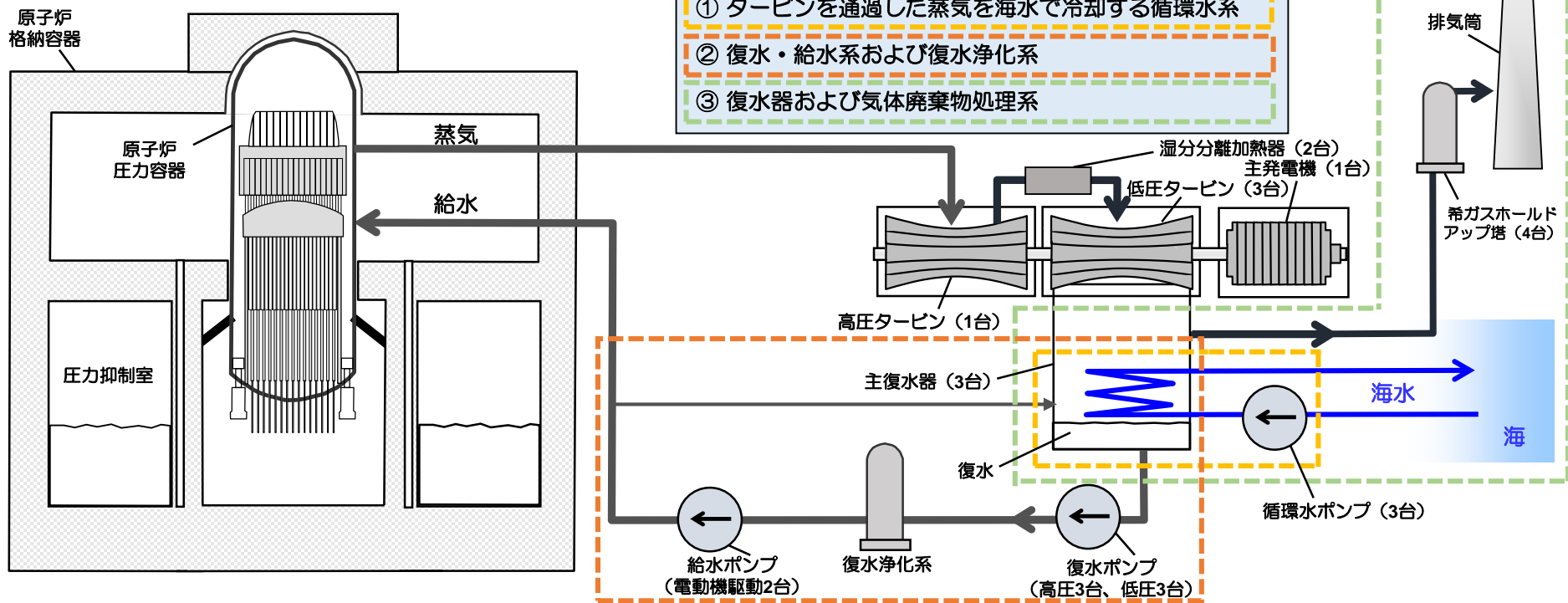


柏崎刈羽原子力発電所7号機における主要設備の健全性確認について

2022年10月13日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- 発電所の目指す姿のひとつとして「安全対策工事の完遂と、主要設備の機能が十分に発揮できること」をお伝え（9月30日）
- その一環として、7号機非常用ディーゼル発電機（C）の24時間運転を実施（10月4日～5日）
11月上旬に非常用ディーゼル発電機（B）、12月上旬に非常用ディーゼル発電機（A）を実施予定
- また、10月14日から、長期間使用していないタービン系の主要設備の健全性確認を順次実施

全体概要図



① タービンを通過した蒸気を海水で冷却する循環水系

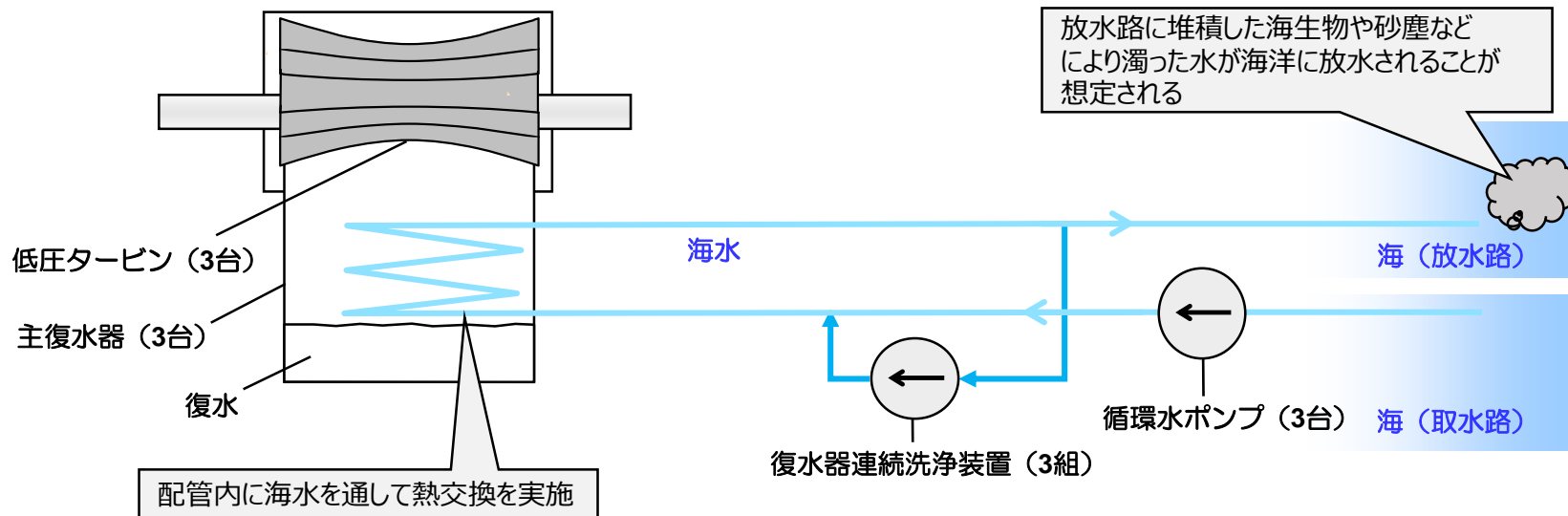
【健全性確認の概要】

➤ 循環水系配管内の水張り（海水）を行い、循環水ポンプを起動後、健全性確認を実施

- ・ 循環水ポンプ、復水器連続洗浄装置の動作確認
- ・ 循環水系配管の漏水チェック

※その際、長期間使用していなかったことで放水路に堆積した海生物や砂塵などにより、濁った水が海洋に放水されることが想定されますが、自然由来のものであることから、環境への影響はないと考えております

概要図

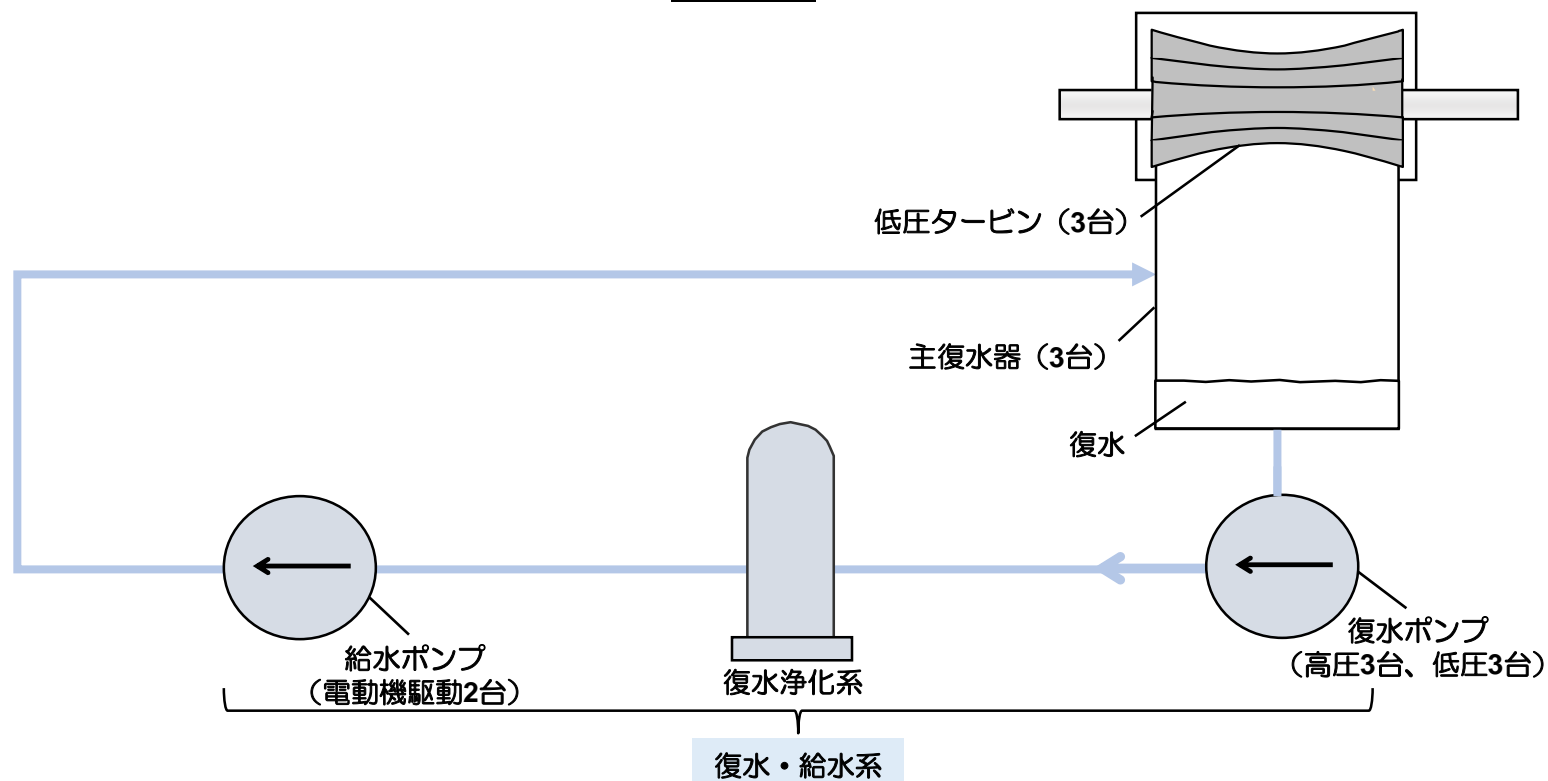


② 復水・給水系および復水浄化系

【健全性確認の概要】

- 主復水器および復水・給水系の配管内の水張りを行い、復水ポンプと給水ポンプを起動後、健全性確認を実施
 - ・ 復水ポンプ、給水ポンプの動作確認
 - ・ 復水・給水系配管からの漏水チェック

概要図



③ 主復水器および気体廃棄物処理系

【健全性確認の概要】

- 主復水器を真空状態にし、主復水器に接する設備等に外気侵入が発生していないか確認
 - ・ 主復水器を真空にするための設備（空気抽出器、復水器真空ポンプ）の動作確認
 - ・ 主復水器と主復水器に接する設備の隙間からの外気侵入確認
 - ・ 気体廃棄物処理系への外気侵入確認

概要図

